



今井 子どもは素直だと思ってたのが、飲み会に誘われたり夜出かけることが多かった時期は、子どもがなかなか寄り付かないというか、なんでもママ派だったんです。それで最近はずっと子どもといる時間を多く作ってみたくて、そしたら「パパ抱っこ」って寄ってきてくれるようになった。一緒に過ごす時間は多い方が子どもはむしろ自分でいっていいのかなって思いましたね。

湯田 やっぱ子どもは良いですよ。本筋は。

木村 僕も見ていただけで可愛くて幸せです。親にならないと親の気持ちって分からないものなんだなって思いました。独身の頃に他の子どもを見て可愛いなって思うことはありましたが、そういう感情じゃなくて、なんとというか生物学的に好きというか(笑)。「この子が好きだ〜」って感情が沸き起こってきたのは自分でも驚いたことですね。今、男の子が4歳になって、自分と母親の意見が違って、母親に合わせてくれるよう

子どもと過ごす時間を少しでも長く



新春座談会
～お父さん子育て勉強～

バの仕事ってというのはありませんか？

今井 僕も上の子の髪を切ったりしますね。最近はずっと嫌だって駄々こねられて。すごい泣くから急いで切ったらバラバラになっちゃって。また大泣きするんです。1歳でも髪型気にするんですよ。

浅井 西岡さんはいろいろな趣味を持たれているとのことですがいかがですか？

奥さんに一人の時間を少しでも作ってあげたい

西岡 休日とか遊ばせるのは多分奥さんも僕のこと頼ってくれていると思うんですよ。家庭では奥さんに頼りすぎりでですけど(笑)あと家族でキャンプに行ったりしますね。釣りがしたいので川か海に。

浅井 3歳の子でも釣りってできるんですか？

西岡 僕が釣りを始めたのも3歳なのでできますよ。夏の夜は昆虫採集に連れて行きましたね。その間、奥さんは家で自分の時間を過ごしてますね。ほんの1時間半とか2時間くらいですけどね。

木村 たまに行くのはレイクインですね。夜、お風呂だけが済んでいないときは、レイクインに連れていきます。子どもも家のお風呂じゃないと楽しいみたいです。妻も楽しみたいですね。

浅井 そのときは子ども2人も？

木村 いえ、温泉に2人連れていくっていうのはしたことないですね。やっぱり、家族で出かけちゃうことが多いですね。トム



になつてきたんです。それが「すごい寂しい。あんなに無邪気だったのに」って妻は言ってます。今の小さい子でいる期間ってすごく短くて貴重なんだなって感じますね。僕も仕事で遅くなることが多いんですけど、できるだけ一緒にいられる時間が多くなるようにと思って日々過ごしていますね。

浅井 急に思いもよらないことを言ってみたりね。私たちはそのままでいい、子どもってどんどん変わっていくんですよ。

子どもの成長を感じて楽しむ日々



ラウシなので、出かけるときは家族みんな一緒ですね。でも奥さんが髪切りたいときとかは2人の面倒みてるって言うのはあったりしますね。奥さんの時間をもう少し作ってあげないとならなくて。

町長 みんな偉いな〜と思って聞いていました。まずうちは実家がそばにあるから、そこは皆さんと環境が違つたところだよね。うちは双子だったから何でも夫婦で一緒にやらないとできないから、そういう意味では自分もやっていただけだね。それは皆さんのように年の離れた子でも一緒かなと思う。あとはもう忘れちゃったな(笑)。自分ではやったつもりでいるけど、奥さんからみればどうなのかな。皆さんと一緒に(笑)

西岡 本当にそうですね。上の子が今年から小学校に入ってから、やっぱり成長を感じて。あんなにやんちゃな子だったのに、参観日に行ったら座って勉強してるんですよ。黒板見てじっと座って。算数の授業では手を挙げたりもして。おゆうぎ会では主役張ったりして。成長しているのはその都度感じますよ。やっぱり感動もありますし、楽しいことありますし、でも家に帰ったら3歳の娘が暴れていたり(笑)喜怒哀楽という感じがいろいろなことが起きるのが家庭の中で楽しいのになって思えますね。

浅井 そうですね。日々喜怒哀楽ですよ。

湯田 自分の親はすごい厳しかったんですよ。父親が家に帰ってきたら部屋に逃げるみたいな。でも厳しくしてくれたのは、今は本当に良かったなって思えますね。さっき言われたように親の気持ちなんて、なってみないと分からないんですよ。自分が親になってみて「あ、こういうことだったんだな〜」って。

子育てをしていて思うこと、感じること

浅井 またテーマを少し変えてお話ししたいなと思います。子育てに関して思うこと、感じるということと、何が楽しいかとか、自分が思っていた子育てと、ここが違ったなっていうのを聞きたいです。

僕が子どものときは、父親が仕事でほとんど家にいる姿を見ることがなかったんで、父親に会えるのがとても貴重で価値のあるものだったなって思います。逆に僕は仕事柄、自分の子どもの傍にいても多くて喜ばれたりするので、親の見え方って全然違うんだなって感じています。自分自身も子どもの行事とか参観日とかを見るのがすごい楽しみです。家にいる子どもって日々変わらないなあと思うんですけど、外での姿を見たらお兄さんになったんだなって喜びを感じることもありますね。

時代とともに変わる子育て環境

町長 いや、皆さん素晴らしいと思います。子どもって少しずつ子ども同士で遊べるようになってくるんだよね。僕たちの時代には、近所の広場に連れて行ったら同じような世代の子がいんだよね。野球やサッカーとか集団の遊びを子ども同士でさせた記憶があるなあ。集団の中で上の人も下の人もいて、そういう塊の中で自分で自分を作っていくか。そんな子育て